

衆議院第 4 選挙区地区
園 長 各 位

熊本県保育推進連盟

会 長 桑 原 岳 洋

衆議院熊本第 4 選挙区

連絡責任者 三 宅 由 利 子

連絡責任者 梅野雄二・弓削隆紀

連絡責任者 淵 田 秀 雄

第 4 8 回衆議院議員総選挙における金子恭之候補についてのお願い

錦秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今回の総選挙にあたり熊本県保育推進連盟は、熊本県の自民党公認の各候補者と政策協定を取り交わし、団体推薦を行っております。

児童福祉法第 2 4 条を護り “ すべての子供たちの最善の利益を保障するべく ” 闘い勝ち取った「子ども・子育て支援新制度」につきましては、施行後も必要であれば適宜修正すべきです。そのためには、私たちが状況を注視し現場からの声を常に国に届ける必要があります。

また、自由民主党は政権公約において、「看護師、介護士、幼稚園教諭、保育士をはじめ、賃金の原資が公的に決まるにもかかわらず、仕事内容に比して賃金の水準が長い間低く抑えられてきた方々の所得向上に向け、公定価格のあり方を抜本的に見直します。」と掲げております。

このため、これまで保育について御尽力頂いて参りました金子恭之候補(自由民主党全国保育関係議員連盟事務局長)には、これからも私たちの代弁者として御活躍いただくことが是非とも必要です。どうぞ一人でも多くの御支援をよろしくお願いいたします。

また、比例区につきましては候補者名でなく「公明党」と御記入よろしくお願いいたします。

なお、激戦の熊本 2 区の野田毅候補には自由民主党全国保育関係議員連盟会長として保育全体について常に絶大な御尽力を頂いております。

これからも、保育制度を守るための重要な仕事をしていただくこととなりますので、皆様のお力で、知人、友人、御親戚などで熊本市(2区)、荒尾市、玉名市、玉名郡にお住まいの方がいられましたら、是非とも野田毅候補を支援いただきますよう御依頼をお願いいたします。

最後に、本文書は各候補の後援会の依頼を受け、皆様に御協力をお願いしているものであることを申し添えます。